

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	NAGANO☆食の魅力発信とおもてなし事業
事業主体 (連絡先)	食旅☆NAGANO
事業区分	⑥ア 特色ある観光地づくり ③教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,060,000 円 (うち支援金: 787,000 円)

### 事業内容

- 日本文化体験プログラムを通じた長野県の食・生活文化の発信と、海外からの旅行者と地元住民との交流
- 食文化のパンフレットを白馬小谷地域で配布
- イベントが自立的に継続実施できるよう食の魅力を発信できる人材育成のための、研修会の開催

#### 【日本文化体験プログラム提供実績】

- 1月 モミの木ホテルにてメルボルン学生 45名向けに
- 1～2月 白馬五竜エスカラプラザにて日本文化体験提供ブース4回
- 3月 モンゴル・タイの学生向けに村内施設にて2回

IVSI 白馬大会にて、日本文化体験提供ブース設置

内容 ・食文化、生活文化の紹介と体験

- ・伝統的な遊び (折り紙やけん玉) を教えながら交流。

配布物 SHOKUTABI パンフレット

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

昨年度末からの取り組みである「日本文化体験プログラム」を始動。試行錯誤しながら進めている。地元の観光・宿泊施設などにも浸透し始め、徐々に声をかけていただけるようになり、この冬は5か所9回、体験プログラムを開催することができた。

ただ、学生向けイベントなどが多く、金額が折り合わないことが多かった。これからは徐々に価値を高め、必要とされるようにしていきたい。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

日本文化体験プログラムと同時に、長野県の情報 (特に食) を発信し、県に来てもらうという取り組みを強化していきたい。そのためにパンフレットなどのツールを作成継続し、地元企業と訪日客をつなぐコーディネーター的な存在になっていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【日本文化体験プログラム】

### 【目標・ねらい】

- ① 外国人客へ食文化の紹介
- ② 県のリピーター確保
- ③ 地元民の県の魅力再確認
- ④ 今後へつなげるための模索

### ※自己評価 【 C 】

#### 【理由】

日本文化体験プログラムの提供に呼んでいただけるようになったことは大きな成果。ただ、集客についてまだ課題があるので引き続き対策していく。